

目 次

はじめに	1
1 . 国総研環境研究部におけるこれまでの啓発活動	
1.1 水モデリングとインターフェイス 2003	1-1
1.2 流域水物質循環モデル・ソフトウェア博覧会 2004	1-4
1.3 流域水物質循環モデル・ソフトウェア博覧会 2005	1-12
2 . シミュレーションモデル・ソフトウェアの共通基盤の構築に向けて	
2.1 共通基盤 - 「汎用型シミュレーションモデル」とは	2-1
2.2 データ構造の標準化	2-3
2.3 インターフェイスの標準化	2-7
2.4 プログラム構造の標準化	2-9
2.5 標準フレームワークの開発言語	2-12
2.6 既存のフレームワークの調査	2-16
2.7 標準フレームワークの開発に向けて	2-27
3 . 海外の水理・水文・水質シミュレーションモデルの開発・運用体制	
3.1 欧州における水理・水文・水質シミュレーションモデルの概要	3-1
3.2 米国における水理・水文・水質シミュレーションモデルの開発体制等に関する現地調査	3-17
4 . HEC ソフトウェアの開発の経緯と現状に関する講演録	
4.1 講演開催の経緯	4-1
4.2 講演録	4-2
参考文献	
謝辞	
研究協力者	
添付 CD-ROM の内容	